



第2代会長に笹井善孝氏誕生

副会長 田村政子
 事務局長 松下絹代
 事務次長 東 敏雄
 事務次長 井手上圓
 会 計 齊藤裕美

理事

1班 榮田修治、齊藤裕美 3班 横田榮子、山本猪三郎
 4班 佃 宗忠、大塚幸子 5班 平野照美、田村政子
 6班 田嶋トメ子、山田ミヨ子 7班 井出征男、

笹井善孝会長挨拶



26期同窓会会長の笹井です。

まだまだ寒さも厳しい、今日この頃ですが、如何お過ごしでしょうか。

今期26期同窓会の活動には、会員皆様と共にボランティア活動、研修会、研修旅行、懇親会、茶話会、等々を計画しましたが、コロナでなかなか難しいです。ご理解ください。それでも役員、理事はなんとか会議を開催して行事を実施できるようにコロナと戦います。

*令和2年度(第25回)熊本さわか大学校熊本校各期連絡協議会の会議について

定期総代会の開催；令和2年8月25日 第1号議案 令和2年度活動報告及び収支決算承認の件

第2号議案 令和2年度活動計画(案)及び収支予算(案)承認の件

第3号議案 令和2年度役員選任(案)承認の件 第1号、第2号、第3号議案は承認されました。

*各期との情報交換の推進と講演などへの呼びかけ。

*各期連絡協議会への加入が、大学院への入学の条件の一つであることを確認した。

◎令和2年度の役員の抱負と反省

副会長 田村政子

会長の笹井さんのお手伝いということで副会長を引き受けましたが、私の大好きな、みんなが集まっておしゃべりしながらの会食がだめで、ほとんど活動できずに残念でした。次年度も状況を見ながらと思っています。

事務局長 松下絹代

就任早々、コロナに振り回され、会議も行事も中止となりどうなることかと思いつつも幾つかの行事を実行できたのは幸いかと思います。先日、各期連絡協議会の役員(24期)の方から引き継ぎのお話を伺い身が引き締まる思いでした。今期は、自粛で動けなかったのですが、来期は26期の会の運営、各期連絡協議会の運営と重なり、改めて皆様のご協力をお願い致します。

事務次長 東 敏雄

事務次長という役職名を頂きましたが、主は、「たより作り」ということになっています。会長を補佐し、皆様の協力を得て、会活動がよくわかるよう編集できればと思っていましたが、期待に添えるようなことが出来なかったのではないかと反省しています。

事務次長 井手上 圓

「たより」担当の井手上です。先輩の指導を仰ぎながら頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

会 計 齊藤 裕美

令和2年度は収束しないコロナで、予定された活動が出来ず会計の動きも少しだけでした。次年度は、コロナに負けない活動をみんなで考え、集まれる様に、楽しい26期同窓会にしたいですね。今年も宜しくお願い致します。



令和2年度の主な行事及び予算

基本的には三役会議は、第1木曜、役員会は第3木曜。その他として、7月懇親会、ボランティア活動2回、忘年会が、予定されていたが、コロナの関係で実現できたのは、6月4日(木)の三役会、7月16日(木)役員会、10月9日(金)役員会、11月5日(木)の熊本城周辺見学、11月26日(木)の懇親会にとどまる。他は中止。厳しい現実を経験した年度になったようです。 予算額は、197,000円の見込み。

実働行事内容

6月4日(木) パレア、出席者7名、

内容・・役員紹介、三役会議と役員会議の開催日について、各班への連絡方法について、今年度の行事について、たより作成について。

7月16日(木) 中央公民館、出席者9名

内容・・ピヤガーデン、講演会の開催について、ボランティア活動(今年度中止)、たより発行(年1回に決定)、

10月9日(金) 中央公民館、出席者10名 内容、熊本城散策について(弁当の手配、説明ボランティア依頼)、スペシャルオリンピックについて、忘年会について、総会について等



マスクの役員会毎回大変でしたね。



研 修 会 <チャンス 熊本城周辺見学>

11月5日(木) 10時、城彩苑集合、参加者28名。まず、23期の小西守氏より、熊本城復興の説明。その後、特別見学通路(コース)をめぐる。

城については、令和3年4月末には大



特別見学通路からの熊本城は格別な思いがありますね



スタートは城彩苑で23期生の小西守先輩より熊本城復興の経過と今後の見通しについて説明あり。

天守、小天守が完全復旧して、大天守6階展望台まで登ることが出来るようになるとのこと。最終復旧は2037年の予定ということを知る。

見学は、マスク姿で、三密配慮しながらのコース巡りでした
が、改めて、復旧状況の素晴らしさに、関係者の努力を拝見す



ることが出来ました。
城、見学後は、加藤神社を
経由して二の丸公園で弁当を
食べ、集合写真を撮り、解散。
参加者一同、楽しい一時を送る



参加者での城内写真には、久しぶりに会えた喜びが、いっぱい。快晴に恵まれ、良い研修日でしたね、の声。

加藤神社にも、参拝、皆さん何をお願いされたでしょうか。弁当を頂いての足取りは軽かったようですね。二の丸までの、友との会話も弾んでいたようですが。

ことができたのではないのでしょうか。



最後は、二の丸公園での参加者みんな
で記念写真も出来ました。半日の
研修会は如何でしたか。



充実した見学後の二の丸公園での会食如何
でしたか。久しぶりに班の皆さんとお
会いできたのではないのでしょうか。再会
できる日を楽しみに、バイバイ！

延期中だった懇親会ようやく実施

令和2年11月26日(木) 16:00~18:00 スターライトで実施、参加者15名ソーシャルディスタンスを
とりながら班別に別れ、静かに、穏やかに久しぶりの顔もあり、楽しい時間を過ごしました。会は、会長挨拶後、



前会長の安部氏の乾杯で、開会。自
粛生活が続き毎日が不安と怖さで

1班、3と7班、4と5班の3つのグループでの会食、コロナのこと、日頃の食事のこと、今後の会の持ち方等についても、話が弾んだようです。

ストレスが溜まっていたので、お話しして元気をもらいました。普通の何気ない日々
の大切さ、普通の何げない

日々の幸せを感じました。一日も早くコロナが治まることを願って、副会長の閉会の言葉で無事終了しました。

◎各班の活動

1班 月に1度ランチ会で美味しい物と約2時間ぐらいのおしゃべりを楽しんでいます。

6月22日は、弁当を持ち寄りランチ会7名参加、7月20日平家屋9名、10月9日桃花源10名、10月29日スペシャルオリンピック30周年講演会8名、11月5日熊本城研修9名、11月26日懇親会5名、その後は中止、未定。会うと元気になる仲間です。令和3年度も同窓会活動とリンクしながら班活動も楽しみます。

4班 昨年2月13日、パレアルームに集合し、各々近況報告や今後の同窓会を確認し、久しぶりに楽しいひと時を過ごしました。後は残念ながら活動中止。ただ、11月5日に開催された熊本城見学ツアーに4名参加、復興中の熊本城の雄姿に感銘を受けました。青空の下でのお弁当の美味しかったこと……。

5班 みなさんお元気、と尋ねたくなるほどお会いしていません。会いたいなあ、会いたいなあ。昨年2月の食事会后、コロナ禍に入り機会をもうけることが出来ずにいます。メンバーには、生き生きと90歳を迎えた方や社会貢献で表彰された方などの聞きたい話がいっぱい貯まっているのに。楽しい語らいを閉ざすコロナは恨めしいですが、負けずに生き延びましょう。まだ、やること、やれることがあるはずですから。

特集（会員の声）

コロナには負けません

井手上 圓

私達はこの1年、コロナウイルス感染に怯え生活の仕方、行動も大きく制限され、心身共に健康を損ねかねない日々を過ごしてきました。私はコロナ問題が収束した時、元気で元の生活に戻れるように健康を維持しておきたいと三密を避けマスクを付けて里山歩きを始めました。昨年暮れからは「託麻新四国八十八ヶ所」を辿ることにしました。地図にあるべき場所に札所がなく行ったり来たり、廃屋となった敷地にひつそりとある札所、家人に大切に祀られた札所などさまざま。健康ウォーキングを兼ねた散策だったのですが、地方の名所、旧跡にも出会い沢山の感動がありました。感動を共有できる友と弘法大使と同行三人。見守られている安心感が大きく、幸せな7日間の札所めぐりでした。

熊本城散策に参加して

檜下 逸夫

令和2年11月5日、28名の参加で、熊本城散策が行われました。普段巣籠もり生活で体を持て余していたので、絶好のチャンスでした。仲間と会えるのも楽しみです。熊本城は、近くに住んでいるといつでもいけるとついつい足が遠のいていた。前回行ったのはいつだったかと振り返り地震の前だったなあ。そのくせ新聞やテレビの情報を気にしています。行ったら立派な見学通路が出来、それに案内の人が親切丁寧に説明して頂き、今まで知らなかったことを色々知ることができ、楽しい見学でした。その後、加藤神社に参拝し、二の丸広場で昼食、遠足気分でも和気あいあいでした。熊本城の復興に一生懸命働いておられる皆様に応援できることは、何度でも熊本城に足を運ぶことではないでしょうか。

年度の反省

副会長 田村政子

昨年2月の熊本城マラソンのボランティアに参加し、さあ次年度へという時に緊急事態宣言、総会も中止となり資料は郵送とすることになりました。その間、役員会、理事会、夏の研修と懇親会等計画をした行事が、ほとんど実施できませんでした。コロナが少し落ち着いた秋に、外での研修ならばということで、熊本城散策を計画し、無事に、実施できたのは本当によかったと思います。

久しぶりに会えた26期生のマスク越しの顔は、嬉しうで、二の丸広場で輪になって食べたお弁当もおいしく、楽しい一日でした。少人数での短時間での忘年会も、自粛生活の中でのいやじの時となりました。

次年度も状況を見ながら無理せず、出来る範囲の中で進めていけたらと思います。皆様よろしく願い致します。

編集部より 編集にあたっては、今年はコロナの関係で記事集めに大変でした。なんとか皆様の知恵を頂き、年1回ですが発行することが出来ました。ご協力ありがとうございました。編集にあたっては、細心の注意を払ったつもりですが、内容、誤字、脱字等不備な点もあるかと思いますがご了承ください。 編集担当・東 敏雄、井手上 圓